



平成28年5月25日

北陸地方整備局  
飯豊山系砂防事務所

記者発表資料  
同時発表記者クラブ  
・山形県記者クラブ  
・新潟県記者クラブ

## 連絡体制強化のため洪水対応演習を実施

### 【概要】

本演習は、豪雨による土砂災害発生時に、道路等ライフラインに被害が及ぶことを想定し応急対応を行うものであり、また対策本部や関係機関への情報連絡についても円滑に行えることを目的として実施します。

### 記

1. 日時：平成28年5月27日（金） 9：00～17：00
2. 場所：飯豊山系砂防事務所 3F 災害対策室  
（山形県西置賜郡小国町大字小国小坂町3丁目48番）



前回の演習実施状況

※今回実施する演習において撮影する写真は提供可能です。

・お問合せ先・  
国土交通省 北陸地方整備局 飯豊山系砂防事務所  
Tel：0238-62-2566（代表）  
副所長(技術) 石田 正樹（いしだ まさき）  
調査課長 吉田 克美（よしだ かつみ）

## 【演習内容】

本演習は、豪雨等により土砂災害が発生した際に、対策本部（北陸地方整備局）や管内の関係機関（県、市町村等）との情報連絡が円滑にできることを目的とする。

また、今回の演習は、道路等ライフラインにも被災が及ぶことを想定しており、その場合の関係機関への連絡システムの再確認を図るとともに、情報連絡体制の強化を図ることを取り入れている。

主な演習内容については下記のとおり

### ①気象状況の把握

雨量状況や今後の降雨を天気概況から予測し、支部体制の判断基準とする

### ②巡視点検

雨量状況を勘案し、巡視開始のタイミングを見極め、委託業者に巡視を机上にて指示を出す。

### ③被災想定に伴い連絡するべき関係機関の確認

道路等ライフラインに被災が及ぶことを想定し、これに対応する関係機関に状況に応じた連絡を机上にて行う。

### ④被災想定箇所における応急対策工の対応

災害支援業者への指示、被災想定箇所への監視機器の配備、応急対策工を机上にて行う。

### ⑤防災対応における広報、情報提供

被災状況や、応急対策工事の着手及び完了時などの情報を周知してもらうため、ホームページへの掲載、マスコミへの提供を机上にて行う。

## 被災想定

溪流(松岡沢)に崩壊土が堆積し、その後、下流に流下した場合は、人家及びJR線路、国道に被害が及ぶものと想定し、応急対策工を机上にて実施する。

